

群会議の話題

No210号(2006年11月8日)東京土建新宿支部

無料法律相談会

顧問弁護士がご相談に応じます。

11/20(月)

12/20(水)

時間は午後1時30分～4時

申込み一組合まで(3362)2161

拡大月間での奮闘、ご協力ありがとうございました!



☆6年連続目標達成で過去最高の峰に!
☆青年、ことぶき、主婦の会も達成!

創立50周年の年を飾る最高の成果!

群の仲間の皆さん! 拡大月間が無事終了しました。今年の月間は支部創立50周年という記念すべき年にふさわしい月間として終わることができました。結果は青年部、シニア(ことぶき)主婦の会も含めての目標の快挙です。東京土建全体でも全支部が初めて目標を達成する快挙でした。

要求運動を前進させる確かな保証

7月から始まった土建国保の補助金獲得の運動も拡大月間と一体の運動としても位置づけ、東京都においても国(厚労省)の段階でも着実に成果をあげつつあります。この成果は拡大が進めば自動的に要求運動が前進する訳ではありませんが、ハガキ要請運動を成功させる運動と拡大運動が一体となった成果です。

運動をみんなてやろう!の提起に即え意欲的な運動の芽生えも

拡大運動は支部、分会の役員さんや活動家が先頭に立って引っ張る。しかしこの頑張りだけでは限度があります。沢山ある荷物も「皆で分け合えば軽くなる」の例に基づき拡大運動を狭めず「楽しく、みんなてやろう!」と呼びかけました。紹介カードをもつての訪問行動(余丁町分会)や自動車共済の見積運動(北新宿分会)を展開し成果を上げた分会。きめ細かな訪問計画(落合東分会)など新たな運動の芽がでてきています。

新加入者と目標達成を組織活性化の力に

目標達成も喜んでいただけでは力にはなりません。どう生かすか。またきっかけにするかです。各分会、群に共通している「組織の強化」はもとより、様々な問題を前向きに解決する絶好の機会にしましょう。

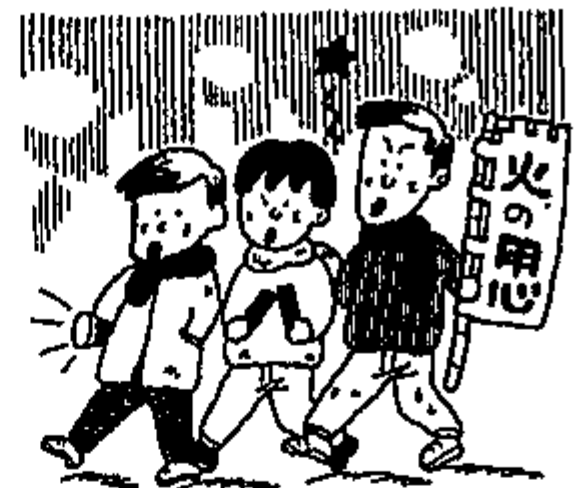
=土建国保補助金獲得の年内最後のハガキ要請行動を成功させよう=

今年最後、そして3回目のハガキ要請行動です。この間の運動で、厚労省の概算要求額に前年比増281.1億円の補助金増額の成果をあげています。この原動力は組合員、家族の皆さんの記載した「ハガキ要請」の力です。今度のハガキは概算要求を「確定予算」にするために財務省にせまる運動です。今回も1組合員1シート(ハガキ4枚)の運動です。是非、成功させましょう。



火災共済加入促進月間を成功させよう!

この運動は組合員やその家族の方に組合の良い制度を利用してもらう運動です。中でもこの火災共済は①掛け金が安い。②保障が大きい。③他の保険に加入していても減額されない。④加入者が増えることで助けあいの共済制度が更に良くなるなど運動の成果が仲間に還元される仕組みになっています。是非、一人でも多くの群の仲間に参加を呼びかけよう。



賃金の討議深めよう⇒07年討議資料を活用ください。一賃金引き上げのチャンス到来と言われています。そのためにも仲間の本音、要求をキチンと集約する運動です。

=おひらせ 知っ得く 情報=

☆てんかんフェスタ=11月19日(日)

今年は白銀公園で庖丁とき、まな板けずり、住宅相談で参加します。ご協力ください。

☆青年部「富士急ハイランド親睦会」=11月23日

*部員のみなさん!参加しよう!連絡ください!

☆支部健康診断(11月26日、27日代々木病院)

(日)8:30~(月)9:00~
新加入者はもとより、組合のみの加入者も無料健診で